

葛巻地区まちづくり協議会 子ども育成部会
2021年8月12日

くずまき の森カレッジ NEWS 1号

子育て世代のまちづくりのあれこれをおしゃべりしながら
あれこれ大作戦を考える 新潟県地域づくり活動スタートアップ支援事業

新潟県地域づくり活動スタートアップ支援事業

葛巻地区まちづくり協議会
〒954-0085 見附市反田町 2480
Tel/Fax : 0258-62-0222
Mail:kuzufurucen@city.mitsuke.niigata.jp



利便性の高い街の中心なのに、田舎
ここで、わくわくする井
良いチームを育てていま
子ども育成部会が主催する「くずまき
の森かいき」が8月2日（月）にスター
トしました。子育て世代のまちづくりの
あれこれをおしゃべりしながら、あれこ
れ大作戦を考えるのが「くずまきの森か
いき」のミッションですが、参加して下
さったみなさまは、これにうまくのって
くださいました。とても魅力的な方ばか
りで、楽しいサークル的な中から、大切
な動きが始まりそんな予感です。次回は、
9月8日（水）19時からとなりましたが
今から楽しみです。

利便性の高い街の中心なのに、田舎感が豊かで子育てがしやすい
ここで、わくわくするサークルのような
良いチームを育てていきたい！

第1回となる今回は、新潟市秋葉区でNPO法人はぐハグの代表をしている渡邊彩さんのお話を聞いた後にあれこれおしゃべりを繰り広げました。わかつてきたことは、葛巻地区は子育てにとっても良い環境ではあるが、今や子育て世代はマイノリティで、「子育て世代は社会の根っこをつくっている」ことをしっかりと発信していかないと、より明るい未来を見ることはできないということでした。

ただ、ゆるゆると楽しくやっていくことが良いことも分かってきて、わくわく

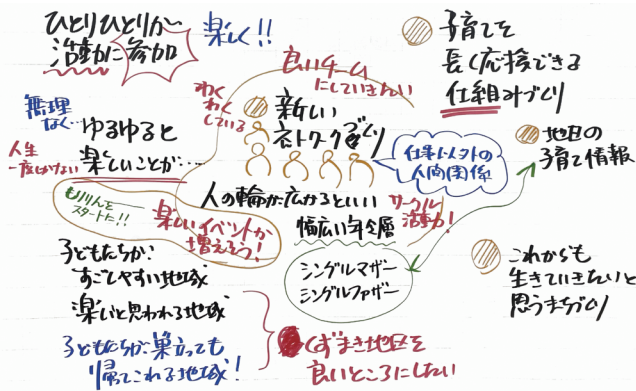
するサークルのようなチームにしていきたいと話しました。

個人がこれをやりたい！と声をあげられる場をつくり、学びながら実施できるようにできないだろうか

小学校から中学校にあがると、とたんに遊び場がなくなるなど、隠れがちになる問題も浮かび上がり、ただ行事をするだけではなく、学びながら行動に結びつけられるものを目標にしていこうという意見が多かったので、この点は引き続きあれこれおしゃべりしていくことにしたいと思います。「くずまきの森パパママ倶楽部」「0歳から15歳のひろば」などが誕生する？そんなかぎでした！

個人がこれやりたい！と
声をあげられる場をつくり、
学びながら実施できるように
できないだろうか

くずまきの森かいぎに “なんとなく” 期待すること



彩さんのお話は、ゆったりしながらもびっくり！

無子高齢化の時代、
子育て世代は、マイノリティ。
子どもの7人にひとり、相対的貧困状態。
なくなる仕事が多くなる社会。
子どもたちの起業の力を育てる。
学びは日常の延長にある。
ゆっくり動く。急ぎすぎず、ぼちぼちを目標に。
パパママケアが大切。
赤ちゃんには背中スイッチがある。
(Cの形からSの形へ変わっていく)

気になる キーワード